WITH 由良川

第3回

逃げ遅れゼロを実現する
～皆さんにとっていただきたい行動～

広告

3回シリーズの連載

由良川とともにいきる

皆さんのまちを流れる「由良川」のことを知ってほしい。

連載「由良川とともにいきる」第3回は、近年の水災害で明らかになった課題と命を守るための行政の取組みを紹介します。また、住民の皆さんにとっていただきたい行動をお伝えします。

近年の水災害で明らかになった課題

全国における近年の水災害は、これまでの常識が通用しない激しいものとなっており、様ざまな課題が明らかとなってきました。

【平成27年9月関東・東北豪雨災害】

自助・共助の備え、自治体における避難勧告等の発令タイミングや区域の事前の取り決め、防災関係者の情報伝達・情報共有などが十分ではなかったことが明らかとなりました。

【平成28年台風第10号災害】

高齢者などの要配慮者に対して危険性を十分に伝えられていなかったことが明らかとなりました。

【平成30年7月豪雨災害】

多くの自治体から避難勧告が発令されましたが、切迫感が伝わらない等により、避難行動を決断できず、人命被害が発生するなど、避難情報が避難行動につながらないといった問題が明らかになりました。

由良川における取組み

由良川減災対策協議会の防災関係機関における避難のために必要な情報の発信や防災意識啓発の取組みを紹介します。

■ハザードマップの公表

福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市では、ハザードマップを公表しています。ハザードマップでは、ご自宅や職場等の被災リスク、避難場所や避難経路などが記されています。

△沿川4市のハザードマップ（上段：綾部市、下段左：宮津市、中：舞鶴市、右：福知山市）

ハザードマップポータルサイト
https://disaportal.gsi.go.jp/

全国的な取組み

■水防法改正

全国各地で豪雨が頻発し、被害も非常に大きくなっていることから、「逃げ遅れゼロ」「社会経済の被害の最小化」を目的に水防法が改正され、平成29年6月19日に施行されました。これを受け国土交通省は、具体的な取組みを盛り込んだ緊急行動計画を策定し、由良川減災対策協議会の取組みにも反映されています。

■「警戒レベル」による避難情報の発令

平成30年7月豪雨では、行政から防災情報が発信されましたが、避難行動につながらなかった方が多く、人的被害が拡大しました。

平成31年3月29日から、住民の皆さんが情報の意味を直感的に理解できるよう、避難勧告等の避難情報を5段階の警戒レベルにより提供しています。

警戒レベル	避難情報（雨や川の情報）
1	（早期注意情報）
2	（大雨・洪水注意報 等）
3	避難準備・高齢者等避難開始
4	避難勧告、避難指示（緊急）
5	災害発生情報

■リアルタイム情報の公開

福知山河川国道事務所と京都府では、大雨・洪水の際に、自宅や職場近くの川の状況を把握できるよう、24時間観測している雨や川の水位・映像などのリアルタイム情報を公開しています。

水位情報については、これまでの水位観測所に加え、洪水で水位が上がりやすい箇所や堤防が無い箇所など58地点に、洪水時だけ観測する「危機管理型水位計」を追加設置しています。

観測された水位情報は「由良川リアルタイム防災情報」にて公開し、10分ごとの水位をリアルタイムに発信しています。

△危機管理型水位計

由良川リアルタイム防災情報
由良川の雨量、水位、浸水、ライブカメラ情報
https://www.fukuchiyama.kkr.mlit.go.jp/Top.aspx

■広く伝える取組み

福知山河川国道事務所では、地域のイベントにも積極的に参加しています。

住民の皆さんに防災への関心を持っていただけるよう、過去の水災害の写真やハザードマップ、浸水被害を軽減する取組み（対策工事）を紹介しています。

■子どもたちにも伝えています

福知山河川国道事務所、京都府、沿川4市では、小中学生への出前講座や地元の方との研修会やワークショップを開催しています。

参加した児童・生徒や地元の方からは、「事前に水害リスクを認識し、避難行動について考えておく事が大事」との感想を多数いただいています。

▷小学校での出前講座

▷舞鶴市水防展への協力

避難の手順
～皆さんにとっていただきたい行動～

ハザードマップを確認する

平時に、自治体が公表しているハザードマップで自宅や職場等の被災リスク、避難場所や避難経路を確認し、大雨注意報などの発令時に再確認してください。

リアルタイム情報を入手する

災害時には、防災行政無線、緊急速報メール、テレビの緊急速報などにより、皆さんがとるべき行動が伝えられます。

これらの避難情報に加えて雨や川の情報などを自ら積極的に集め、早めの避難につなげてください。

早めに避難する

〝自らの命は自ら守る〟意識をもち、早めの判断と行動をとり、避難の呼びかけなど、地域で助け合いましょう。私たちも全力で皆さんをサポートしていきます。

恵みの由良川

由良川は、水害をもたらす「暴れ川」だけでなく、「恵みの川」として私たちの生活を豊かにしてくれています。

由良川流域の約9割が緑豊かな山林で、由良川はその中を縫うように流れ、流域の人々や生物に自然の恵みを運び続けてきました。

豊かな自然や美しい風景に育まれ、清らかで緩やかな由良川は、古くからの悠久の歴史の流れを未来に運んでいきます。

これからも由良川と親しみ、触れ合っていけるよう、恵み豊かな由良川を守り続けていきたいと願っています。

▷福知山マラソン

▷サケの放流

お知らせ

令和2年3月1日（日）にハピネスふくちやまで開催を予定していました
「福知山市 水害に強い安心・安全なまちづくりシンポジウム」
は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、延期となりました。

国土交通省　近畿地方整備局
福知山河川国道事務所
福知山市字堀小字今岡2459-14
TEL.0773-22-5104（代表）

『由良川とともにいきる』の詳しい内容はコチラ▶
https://www.kkr.mlit.go.jp/fukuchiyama/yuragawa/index.html